

ショートステイ事業たのしかロッジについて



生きがいを創るからこその新しい世界がある。 equal 就業支援・相談支援のノウハウの伝達

TANOSHIKA TIMES



CREATING A WORLD WITHOUT DIFFICULTY IN LIVING AND WORKING



児童専門・単独型ショートステイ事業

TANOSHIKA LODGE 特集



「ただいま」と言える

「もうひとつのおうち」

New Open!



vol.16
2026 Spring
TAKE FREE

Check!

TANOSHIKA LODGE
管理者(小屋番)
岡部さんインタビュー動画



Interview

SANCYO代表 嘉村社長
たのしかロッジにかける想い
社長コラム
嘉村がゆく!
半年経営発表会



たのしか・ロッジ(短期入所)

TANOSHIKA
LODGE



TANOSHIKA LODGE

管理者(小屋番)

岡部 智栄
おかべ ちえ

お子さまの笑顔と、 ご家族の休息を。

TANOSHIKA LODGEは、障がいのある児童から若年層の方を対象とした短期入所(ショートステイ)サービスを行う施設です。

学校や放課後等デイサービスのあとに安心して過ごせる、“もうひとつのおうち”のような場所として、夕食・入浴・就寝までスタッフが寄り添い、ご利用状況に応じてお送りいたします。



資格

社会福祉士、精神保健福祉士、相談支援専門員

プロフィール

これまでに、小児精神科デイケア、療育機関、生活が困難な家庭の母子支援、また相談支援専門員としてお子さまやご家族の支援をしてきました。

2020年11月にSUPPORTに相談支援専門員として仲間入りし、2025年12月よりLODGEの管理者を兼務。

短期入所とは?

短期入所(ショートステイ)は、ご家族の外出や休息、急なご都合などで一時的な支援が必要な際に、安心して宿泊できるサービスです。日常生活上の介助や見守りを行いながら、利用される方が穏やかに過ごせる環境を提供し、ご家族とご本人の生活を支えます。
※弊社は「単独型」のショートステイになります。

施設情報

住所 〒830-0038
福岡県久留米市西町1196-17 2・3階
西鉄久留米駅より徒歩10分 / 西鉄花畑駅より徒歩10分

居室数 個室4部屋

建物構造 2階建て(2・3階部分にて運営)

バリアフリー対応 エレベーターなし
完全バリアフリー未対応

対象者・時間について

対象者

受給者証をお持ちの
小学1年生～高校3年生

サービス提供時間

月曜日～日曜日

※サービス提供時間・曜日は、今後の状況に応じて変更・追加となる場合がございます。

受付対応時間

AM9:00～PM17:00

(不定休・状況により返信が遅れる場合があります)

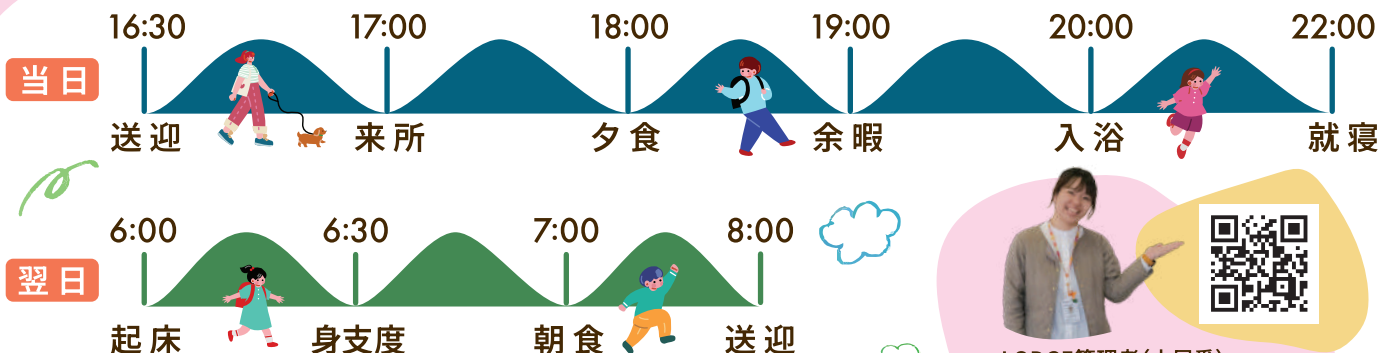
ご利用までの流れ

- 1 お問い合わせ・ご相談**
ご希望や不安な点を
お聞かせください。
- 2 面談・説明・見学**
施設の雰囲気や
支援内容をご案内します。
- 3 契約・本利用開始**
ご納得後、正式な
ご利用開始となります。

LODGE
公式HP
はこちら



1日のスケジュール



※スケジュールは一例ですので、変更になる場合があります。

LODGE管理者(小屋番)
岡部さんのインタビュー
動画はこちらから観れます!



送迎

片道10km以内を目安に対応いたします。
(距離や条件によってはご相談に応じます)

お食事

お食事は施設にてご用意いたします。
(お食事の持参も可能)

料金

ご利用料金

+

食事代

+

水道光熱費

※世帯状況や障害支援区分により異なります。

見学

事前見学可能です。
ご予約は電話・LINEからお申し込みください。



電話でのお問い合わせ
080-6113-9489

LINEでの
お問い合わせ



Q 服薬がある場合は対応してもらえますか?

A 服薬については事前に保護者と十分に打ち合わせを行い、必要に応じてお預かりや声かけを実施し、服薬や声かけの内容はすべてご報告する予定です。

Q 建物や立地はどのようになっていますか?

A 定員6名、2・3階建てで居室は4部屋です。広いリビングとダイニングキッチンを備え、久留米市西町の内藤病院近く、花畑駅からも近い立地です。

Q 利用時に準備するものはありますか?

A 次の日の着替えと、歯ブラシなどの洗面用具、夕食や朝食をご持参される方は食事もご準備ください。

Q 入浴や食事のときの介助・見守りはどのように行われますか?

A 食事や入浴の際に必要な声かけやお手伝いを事前に保護者と確認し、お子さま一人ひとりに合わせて支援します。



たのしかロッジにかける思い

TANOSHIKA LODGE INTERVIEW

株式会社SANCYO代表
嘉村 裕太
Kamura Yuta

立ち上げの背景や経緯について、 教えてください。

「TANOSHIKA LODGE(タノシカロッジ)」は、障がいがあるお子さんがいるご家族のレスパイトケア(休息)をしたくて立ち上げました。ショートステイはレスパイトケアのための利用をされていること自体、全国的には事例がほとんどなく、その時に「これはSANCYOがやるべきことだ」と感じました。

事業に込める想いを教えてください。

子供たちにとって、ショートステイという場所が「おばあちゃんち」のようなサードプレイスとして、「ここに行ったら、叱られたり怒られたりばかりじゃなくて、友達と遊んだり好きなことや楽しいことができる場所であって欲しい」という思いがあります。

ご家族がレスパイトを取れるようになると、 そのご家族にどんないい影響が あると思いますか？

子育ての活いや、自分の気持ちの余裕を取り戻すために、1日ショートステイでお預かりして、明日から気持ち良く子ども達を迎えられるようにすることが、弊社にできることです。子供たちも友達と接したり、自分の好きなことに時間を使ったりして、リセットする時間になるのではないかと考えています。

今後どのような場所にしていきたいですか？

サードプレイスとして、子供たちが楽しみながら将来の自立に向けた経験を積んだり、明日の活力を得られる場所になってほしいと思っています。将来的には、子供たちと日曜日にみんなで映画を観に行ったり、ONE GOヘイチゴ狩りに行ったりしたいですね。

岡部さんが管理者に 立候補されたことについてや、 今後岡部さんにどのような事を 期待されているか教えてください。

岡部さんの人柄、人格を高く評価しているので、岡部さんが最初の責任者になってくれて安心ですし、ありがたいです。また、LODGEの運営には子供たちの情報を聞き取って、共有できる人が必要でした。それには経験も求められます。岡部さんはそれを備えていらっしゃる方なので、預けるご家族の方も安心感があると思います。

利用を検討されている利用者さんや ご家族へメッセージをお願いします。

最初は子供たちが慣れるまでに時間もかかるかと思いますが、「また来たいな」と思ってもらえる場所にできるように今後改善していきますので、まずは一度お子さんと一緒に遊びに来てもらいたいなと思っています。



TANOSHIKA
LODGE

【全文公開】

熱い想いのすべては、
こちらからチェック!



嘉村がゆく！

no. 08

皆様 こんにちは！

日頃から関わらせていただいている支援機関の皆様には、いつも大変お世話になっております。

今回の「TANOSHKA TIMES」LODGE特集ですが、「LODGE」の名前の由来について少しお話させていただきます。

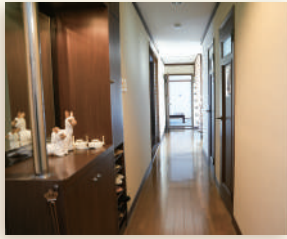
誰かが少し休み、安心して暮らす山小屋

「LODGE」は英語で「山小屋」という意味です。その「SANCYO」の名前の由来は「山頂」です。

SANCYOが目指している山頂は、「生きながら働きながらのなご世の中を創ること」。



その山頂へ向かう道の途中に、誰かが少し休めたり、安心して暮らす山小屋(LODGE)がある。そんなイメージで、この名前をつけました。



ちなみに、「LODGE」の中にもちよつとした遊び心があります。LODGEの責任者は小屋番、支援スタッフはトレイルクルーと呼ばれています。

さらに、「LODGE」の個室の名前も富士山・エベレスト・チョモランマ・マッターホルンなど、世界の山の名前になっています(笑)。ぜひお気軽に見学やお問い合わせをいただけたら嬉しいです！

子どもたちが「また行きたい」と思える場所

LODGEではプログラムの提供や療育を行っているわけではありません。子どもたちが楽しく過ごし、「また行きたい」と思ってもらえる場所にする。そして、ご家族の皆様にも安心してお子さまを預けていただけた場所であること。



そんなLODGEを目指して、スタッフ一同皆様との出会いを楽しみにしております。



代表取締役
嘉村 裕太

1990年2月11日生(36歳)
水瓶座
趣味: 筋トレ・漫画
4人のパパとして子育てより筋トレを頑張っています。ごめんなさい。

MANAGEMENT PRESENTATION

半期経営発表会

in 久留米アリーナ

2025年10月24日(金)、久留米アリーナにて第11期半期経営方針発表会を開催しました。

発表会では、上期実績の振り返り、新規事業の進捗報告、そして働きがい向上を目指した人事制度の見直しなど、今後の事業戦略と組織運営に関わる重要事項が共有され、社員一同は目標達成に向けた意識を高めました。

発表会后、外部講師によるワークショップを実施。SANCYOのビジョン「生きづらさ動きづらさのない世の中を創る。」をテーマに、グループごとに活発な議論を展開しました。熱意ある意見交換が行われ、全社員がビジョン実現への決意を新たにす一日となりました。





お気軽に相談・見学
受け付けております！
HPや公式LINEから
ご連絡ください！



就労継続支援A型事業所
TANOSHIKA FARM
(たのしか・ふぁーむ)

〒830-0047
福岡県久留米市津福本町
845-5

☎ 0942-38-2655
☎ 0942-80-0180 (FAX)

就労継続支援A型事業所
TANOSHIKA CREATIVE 諏訪野町
(たのしか・くりえいていぶ・すわのまち)

〒830-0037
福岡県久留米市諏訪野町1-22
ワカナセントラルプレイス 5F

☎ 0942-80-6216
☎ 0942-80-6217 (FAX)

就労継続支援A型事業所
TANOSHIKA PLUS
(たのしか・ぷらす)

〒830-0047
福岡県久留米市津福本町
1587-11

☎ 0942-27-5823
☎ 0942-27-5824 (FAX)

就労継続支援A型事業所
TANOSHIKA CREATIVE 東町
(たのしか・くりえいていぶ・ひがしまち)

〒830-0032
福岡県久留米市東町25-3
プラザビル2F

☎ 0942-65-6842
☎ 0942-65-6843 (FAX)

相談支援事業
TANOSHIKA SUPPORT
(たのしか・さぽーと)

〒830-0018
福岡県久留米市通町 5-18
イデックビルI 2F

☎ 0942-27-6063
☎ 0942-27-6167 (FAX)

本部業務
TANOSHIKA HOME
(たのしか・ほーむ)

〒830-0018
福岡県久留米市通町 5-18
イデックビルI 2F

☎ 0942-27-6163
☎ 0942-27-6167 (FAX)



ショートステイ事業
TANOSHIKA LODGE
(たのしか・ろっじ)
〒830-0038
福岡県久留米市西町1196-17 2F・3F
☎ 080-6113-9489

CHECK 公式サイトやSNSで最新の情報を発信しています！ぜひチェックしてみてください！



WEB



LINE



X(旧Twitter)



Facebook



Instagram

本広報誌(TANOSHIKA TIMES)は
TANOSHIKA CREATIVE利用者が
デザインを担当しております。



TANOSHIKA CREATIVE
デザイナー
Nさん・Hさん